

資料 1

浜益区地域協議会第 2 期 2 年間の総括について 【実績・評価・課題など】

実績

[会議]

地域協議会の開催～H19：5 回、H20：8 回（書面協議 1 回含む）、H21：4 回（H21.9 末） 計 17 回

地域自治区振興事業の検討協議

・ H20 年度～3 事業 1,473 千円/1,081 千円(事業費/うち基金充当)

(1)区民カレンダー製作事業 579 千円/240 千円

(2)スポーツフェスティバル開催事業 106 千円/53 千円

(3)浜益斎場緑化推進事業 788 千円/788 千円

・ H21 年度～3 事業 9,911 千円/4,906 千円(事業費/うち基金充当) 予定

(1)区民カレンダー製作事業 579 千円/240 千円

(2)浜益「いっぺ・かだれや」林道ウォーク開催事業 1,100 千円/550 千円

(3)おうとう雨よけハウス整備事業 8,232 千円/4,116 千円

・その他、第 1 期から引き継がれた 4 事業（（仮）自治会支援制度モデルづくり事業、（仮）浜益区特産づくり奨励事業、（仮）浜益産おいしお米キャンペーン事業、（仮）浜益区グリーンツーリズム推進事業）についても協議を重ねたが、具体的な事業提案までには至らなかった。

公共施設の有効活用について

・ H20.4～廃止となった適沢コミュニティセンター（旧ふるさと塾）の活用について協議

・地域協議会だけではなく、より広い範囲での協議が必要との観点から、各産業団体からなる活性化協議会（名称：「はまます井戸端倶楽部」）を立ち上げ（委員 5 名を選出）具体的な活用方策を検討（はまます井戸端倶楽部の女性有志グループにより、地元食材を活用した軽食、喫茶コーナーの運営を検討。事業計画、収支計画を検討中で、H22 年度早い段階からの開始を予定）

その他

・石狩市浜益保養センターの営業時間変更について（経過説明に対する意見）

・石狩消防署浜益支署庁舎移転計画について（報告）

・北海道浜益高等学校の跡利用について（意見交換）

・「浜益米の販売」について照会、検討 など

地域協議会への参加率

・地域協議会（会議）への出席率は次のとおり

<H19> 64.00%（10 月～）

<H20> 67.50%

<H21> 55.56%（～7 月、H21 第 3 回まで）

<全体> 64.17%

・委員の都合がなかなか揃わず、全委員が出席できた会議は 1 回も無かった

- ・徐々に出席率が低下傾向になってきている
- ・欠席者が多く見込まれ、当日の朝に延期を決定したケースがあった

[広報活動]

地域協議会だよりの編集発行（第1期より継続）

- ・地域自治区や地域協議会など新たな取り組みを認識し、理解を深めてもらうために「地域協議会だよりの」を編集発行
- ・地域協議会の開催状況や活動状況を周知報告、あわせて身近な地域の情報も掲載

評価

第1期に続き、試行錯誤しながらも一定の会議を開催することができた

第2期の地域自治区振興事業として、市（区）と区民とによる協働事業（浜益斎場緑化推進事業）を実施した

地域協議会としての成果（地域意見の取りまとめ、地域住民との協働推進、特色ある地域づくり）は未だはっきりと見えてきていない

課題（問題点）

会議への出席率が低く、あまり議論も活発化してこない

- ・委員全員が都合の良い時間帯が少なく、日程や時間帯の調整などに苦慮している

市からの報告事項を聞くだけのケースが多くなってきた

各団体の意見や地域住民の意見を吸い上げる仕組みが出来ていない。